



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

あたしは原子爆弾を投下する都市をアメリカが選んだ  
ときの話を聞いて条件に合っていたから投下されたこと  
に悲しくなりました。また、歴史の授業で被害などを  
は聞いていたけれど、実際の話を聞きながら考  
えるとこの話のように多くの人が苦しんでいたとい  
うことがよりわかりました。遺体を回収していた  
ときの話では川に飛び込んだ人のことや水を  
ためた場所に入った人のことを聞き、逃げようと  
しても逃げられなかったのだということがわかり  
ました。また、何日かたつからの話である男の子の  
母の手当てをした話では傷口にうじ虫がわ  
いていたなどのことから傷の状態でい  
どさが伝わってきました。これこの話から二  
度とくり返さないようにするという思いがよ  
り強くなり、そうするためにはみんなも原子  
爆弾について知り同じ思いをもつ必要がある  
と思いました。また、山本先生が言っていた  
歴史を学ぶ意味とはあかまをもう二度と  
くり返さないようにできることだと思ひます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

今日の授業をして原爆がすごくていかに強いことを知りました。私も五年生の時、原爆ドームと資料館に行き、たけとこわかったな<sup>な</sup>と思って、いたか、この授業をうけて、太陽より1000度もたかい物が空から降りてくるとこわいし、2回もしょうけき波がくるのかおどろきました。また、この大ききな原爆で5人に2人がなくなると聞くと家族で1から2人が1発の原爆でなくなったので、ものすごくおそろしくなると思いました。もう2度とこの国でも戦争が起こらな<sup>い</sup>でほしいと改めて思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

原子爆弾のおそろしさをあらためて感じました。  
被爆者の人たち顔が分からないほど反うがとけてしまったり全身のやけどにしまったりなどとてもおそろしい力をもっていると思いました。  
原爆の表面温度は7000°という、太陽よりもあつく、これを受けた人は、姿形がなく、黒い後しか残らないため、どんな人だったのかも分からなくなっていた。  
また、爆げキ以外でも放射線などをあびて、原爆になり、なくなったり今でも苦しんでいる人もいます。  
こうして、池田先生のお話を聞いて、日本の歴史などを学ぶことは、すごく大切なことだと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生の話はとても分かりやすく、まさにその場面に行ったように話している。私もきいていて、悲しくなってきました。

先生の話もきいて分かったこと、学んだこと

太陽の温度が6000℃とされていて、爆だんは、内がわが100万℃外がわが7000℃と、太陽より、たかい温度の爆だんが広島におとされた。広島県産業奨励館の中の人にはみな、やけどしてしまったり、骨だけになるなどしたと聞きました。中の人だけでなく、

外の人、爆した地が少しはなれた人も、でも、電話局の地下のトイレの中にいた人は、きせき的に動かたのです。電話局は、コンクリートでできていたため、動かした。

広島市 → 35万人

被爆者数 → 24万人

死者数 → 14万人

死亡率 40%

↓ 5人に2人



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

自分が考えたこと以上にみんなのことだ。

私は、体験したこともないし、見たこともなかったから。

初めて見て、ものすごくびっくりしたし、びっくりというよりは、

想像するだけで、とりはたが立ち、もし自分だ、下ろすと思うと

苦しい思いをするのが当然だと思った。私は、この歴史を

くり返しては行かないと思う。全においてつながることだけと、

相手を考え、自分の立場からの目線とほかの目線と見て

行動すべきだと思う。自分がされていいことを

相手にしているのだから。そして、これ(この事実)を

今後ともに、伝えていかねばならないと思った。

ここでとまってしまう。歴史を学んで、今に生かしていくことが

できなくはないから。それは、今だけじゃなく、今までもそうだし、

これからも、だと思った。事実と異ならないよう、みんなが

考え、伝えていく必要があった。池田先生のお父

さんが、体験者であり、人に伝えることが苦しく

なるときがあったと思うけれど、伝えてきてくれたこと

が、何よりもの大事なことだと思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆のことを教えてもらうことがせつな  
と思うのでこのときに教えてもらえてうれし  
かったです。物語が長くて最初は集中  
できな<sup>い</sup>と思<sup>っ</sup>てました。でも、話がすこ  
<sup>し</sup>興味があ<sup>る</sup>て短く感じました。

広島に<sup>い</sup>た人たちの大変さも分かったし、原爆の  
こともすごくよく分かりました。

も、と原爆のことや大変さも、と知りた<sup>い</sup>  
と思<sup>っ</sup>ました。話に集中しすぎてあまり  
×もはできなかつたけど、ちゃんと話は  
聞けたのでよかったです。

また教えてもらいた<sup>い</sup>です。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1 / 24

ほくは、原爆先生の授業を向け、初めて原爆のおそろしさを知りましたが、まだ知れてない部分があると、思いました。またこの原爆について、大事な事はすべての方が原爆について知ろうとし全員が原爆に向き合い原爆にあった人々の思いを決して、無だにしない事が大切だと思いました。また、ほくたちがこの話を聞き、原爆先生のように、次の世代に受けつくる事なども、大切だと思いました。

そしてほくもこの先、もっと原爆について勉強しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1 / 24

私は原爆先生の特別授業を受けて、ふたんの社会でや、ていることでは、伝わらない戦争、原爆の怖さ、恐ろしさが分かりました。

今までには歴史の授業をいろいろやってきたけれど、今回の授業で社会の歴史は、もう一度と同じようなこと(戦争など)をおこしたために、あるものなのかも知れないと思いました。

思っていたこととちがいきすぎで、しょうげきをうけたりしました。

もう、このような出来事がおきないでほしいと思います。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1 / 24

私は、原爆先生の授業を受けて、戦争や原爆のこわ  
さや絶村にやっばいかな、ということも改めて  
知りました。また、原爆を体験した人も、一瞬間の  
出来事で何が起きたか分からないし、7000度の太陽  
よりも熱い熱で体中がやけどして、苦しい人が大勢  
いたことが分かり、自分が想像していた以上に、たくさん  
の人が苦しい思いをしていたということも分かりました。  
原爆症や放射線、やけどなどで亡くなったり、クガをみる人が  
多く、このことを、私だけがお知らせするのではなく、私の後にもつな  
いでいかなければいけないということも考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

1/24

僕は、原爆先生の話を聞き、原爆のいかに恐怖を知り、もうこのような悲劇は世界のどこであっても今後おこしてはいけなくて、話を聞く前よりも強く思いました。また、東条の広島での体馬策の話を聞いているうちに、原爆の被害の大きさ、恐怖つがさをしても実感し、とても心がいたお内容で、あらためて原爆はどのような物であるのかを痛感しました。そして、その現場で動いていた兵隊たちの勇気、そしてその行動力にも感心して、自分も今後そのような人になりたいと思いました。また、今の広島の様子を知り、やっぱりヒロシマの悲劇を起さなければならぬと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

ぼくは原爆先生の授業を通して、戦争のつらさと、  
こわさを改めて知りました。

もともと広島に住んでいて、原爆の話を何回か聞いて  
いて、そのころは、まだ1年生だったのでよく分かりませんでした  
たが、今になると、原爆の被爆した人々の気持ちと  
戦争に行った人達の気持ちが原爆先生の授業を通して、  
分かってきました。

最後に山本先生が言っていたように、歴史を学ぶ  
意味というのは、被爆者やくらした人の思いを学ぶため  
にあると思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1 / 24

今まで「原爆のお話」は教科書でしか見たり知ったりしてこなかったので、実際にその時の音を聞いたり原爆を体験した方のお話を聞いたり今まで以上に原爆のおそろしさを感しました。その中でも私がおどろいた事が原爆の大きさが200mもあったという事と放射線をおびて何年も何年も長い間苦しんでいる人がいた事です。200mと言われた時は、すぐにけられるはずもないしにけられたとしても被害はあると思えました。私は、社会の授業で「それはいっしょの事だった」と聞いて実際にそこにいたら自分はどうしていたかなども考えられませんでした。2つ目の長い間、病と戦うという事について、それは大人も子供も関係なく起こっていた事だったと思うしそこで命を落とすという悲しみなどもこの授業でよく分かりました。また、実際にこの事を経験した人の話を聞いて今でも思い出たくなしそれだけ長い間苦しんで来たという事が伝わりました。私は実際にあの場に居なかったので経験した人までの気持ちには分らないけど私たちが生まれる前にこうだった事を経験をした人達の苦しみも感じながらこの授業を生かしながらこれから歴史の授業を受けていきたいなと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生が話していた人の体馬糞したことは、  
ものすごく怖いと思うし、最後に見せてもらっ  
たビデオでも泣きながら話していたから  
怖いことがすごかったわ、てきた。原爆が  
落ちた時電話局の地下にいて生きていた人  
やよしもとさんたちもトラックが返って爆心地から  
遠くって軽症ですんだりしたことを聞いてもせき、こ  
すじっと思、た。原爆ドームは真上から  
原爆の衝撃波や熱線があた、たのに骨組みは残、  
り世界遺産にな、たのか、びっくりした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

人間が作ったもので、人間の命をうばう。それも  
 1人や2人ではなく何万人も、すごくおそろしいと  
 思います。今回学習した原爆は、起こってほ  
 しくなかったし思っけられた、こういう出来事がな  
 いと日本は戦争をやめようとは思わなかった  
 ことも考えられなくはないので、なんというか、  
 経験だなと思います。今の日本があるのは、そ  
 ういった出来事の積み重ねなので、そのよう  
 なことを二度と起こさないためにも、か  
 ういふ学習し向き合っていきたいと思えます。  
 広島での原爆で、助かった人達は、もう、  
 運が良かったとしかいえないと  
 思いました。それでも助かった人の中には  
 涙も涙がなかったりと、何かしらの影響  
 があつたと思います。そういった人達の  
 思いは資料よりもはるかに心に残り、響き  
 続け、もっと深く考えさせられます。人は経  
 験の積み重ねで成長するけれど、こういった  
 経験はしたくはないし、誰かにしてほしくはないと



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/24

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原子力爆弾がどのようなものかを知り、思ったより怖く、危険なものだと思った。また、たった一つの爆弾で大勢の人が亡くなったり、やけどをしたり、原爆症になったりするなど大変なことが発生しよくないと思った。なので、二度と戦争をしたくないと改めて、思った。原子爆弾は非常に大きい物だと思っていたけれど、意外と小さい物だったのでその原子爆弾のいかがより伝わった。また、上空600m付近に太陽があるようなものということを知ったり、衝撃波が2回もくるということを知ったり、新しいことを知って、授業をやる前と後でより世界で戦争をしたくないと思うようになったり、ロシアとウクライナの戦争も早く終わってほしいと改めて思うようになったりした。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

1/24

改めて、戦争はとても怖いものだとということを知った。

一人の人間の立場で話していたから、とても分かりやすか

た。また、授業では習わなかった「原爆投下都市の条件、ヤ

「リトルボーイ」などを知れて、とても興味深かった。原爆が

広島と長崎に落とされたことは知っていたけど、横浜、新潟

京都も候補になっていたと知って、全て落とされていたらもっと大変だ

だな、と思った。リトルボーイは、名前も今日初めて聞いた。

名前だけ聞いたときは、「少年」という意味だから、たから

小さいのかな? と思っていたけれど、大きさを重さ、威力、

時速300kmなどの情報を聞いて、とても怖くなった。

また、原爆は、落ちた場所にいる人だけ被害に

あうのではなく、100mくらい離れていても死んでしまう可能

性が十分あると知ってとても怖くなった。体が燃える、などの

被害だけでなく、音(衝撃波)などもあると知った。音で

死んでしまうなんて、考えたこともなかったけれど、「爆弾」と

いうものは、それだけ怖いものなんだな、ということが分かった。

日本は、もう二度と戦争をしないしてほしいし、他の国(今はロシア

とウクライナ)にも戦争はせ、Eにしないしてほしいな、と思った。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

特別授業を受講して、広島が長崎以外に京都が  
横浜新潟にも原爆が落とされてしまっ  
ていたかもしれないうことが分かりました。

また、原子爆弾の温度が7000度あり、  
太陽の表面温度よりも熱いことにも  
おどろきました。原子爆弾は、熱だけ  
ではなく、放射線による被害もあり、  
原爆症というものに苦しめられて  
いる人が今もいることが分か  
り、たため、原子爆弾のおそろしさを感じ  
ました。

原子爆弾による被爆者は、24万人  
いて、広島市の人口の70%だということ分か  
りました。また、死者数は14万人で、その  
内の2万人は1週間以内で死んでしまっ  
たことも分かりました。

今までは原爆のことをあまり知りませんで  
いたが、今回の授業で少し原爆のことが  
分かりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

表現が生々しくても痛々しくても見ているよりもたいていやさしくなっていると思うと、本当に見た軍の人達はどんなにつらくても、気が狂いそうになっても、いげずいずと9日間ずとがくば、ていて、すごい人達だなと思った。

被爆者の方はひどい姿になっても死ねなかったり、死体すら見つけてもらえなかったりで、地ごとで長いこと死を許さずには居たことが、怖いと思う。

なんでアメリカのトップの人達はこれを実験と言って被害の大きくなる土壌所に落とそうと決めたのか、そもそもなぜ作って使用したのか気がなる。

最後の方の資料館での被爆者を見て言。た「きれいすぎる」の一言にそとした。

この言だけでも言葉で表せないようなことを、いかりがこみ上げてきた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆には様々なことがあったのだなと思った。  
原爆が落ちてきた音は体育館で聞いたらすごく  
怖かったから現実で落ちたらもっと音が大きいと思う  
から怖いなと思う。そのせいで人もたくさん亡くなって  
つくられたものもほとんどこわれて原爆はおそろしい  
と思う。ぼくが一番怖いと思ったのは人がたくさんが  
亡くなってること、うでが痛い、足が痛い、顔にやけど  
指からなんかたれてること、ソンビみたいな歩き方、實際  
に自分でみたらきょうふしかないと思う。助った人はたぶん  
家はないと思うし、食料は少ないと思うからその後の人間  
はどうやって生活していったのか、ヒロシマ、ナガサキ  
はどうやって復興、復興していったのか気になる。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1 / 24

私は、「原爆先生」の特別授業を受講して、戦争や核兵器は絶対にしてはいけないのだと、強く感じました。なぜなら、広島で原子爆弾が落とされたことによって、たくさんの人々が亡くなったり、けがをしたりし、今でも被爆の後遺症で苦しんでいる人も多くいるからです。このようなことを二度と起こさないために、私たちには、今回の授業で学んだことなどを深く考え、伝えていくことができると思います。そして、それを聞いた人がさらに伝えていってくれることを願います。第二次世界対戦の終戦後、日本が築いた平和な世の中が世界中でもずっと続き、原爆のような悲しい出来事を起こさないために、今回の授業で学んだことをしっかりと受けとめ、伝えていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

1/24

最初は、原爆は絶対ダメだと思、ていたけど、話しを聞いている内にそんな軽々しいものではないと思った。アメリカ軍も罪無き人を巻き込むことは分かっていただろうから、そのような悲惨なことは誰もが止めてほしいと想、ていると感じた。原子爆弾投下都市の条件を見るだけでも、遠まわしに「どこの町を潰すか」の打ち合わせをしているように見えすぎて非常にも良くない資料だと考えた。また僕は特別授業を受けている内に二つの疑問が生まれた。一つは広島に投下された原爆の名前がリトルボーイなのか。二つ目は、爆撃機の名前が隊長の母親の名前なのか。二つ目の疑問には考えがある。隊長は母親になんらかの想いがあるか、戦争などに関連があるのかと考えた。原爆を学ぶ意味は二度と同じ誤ちをおかさないためだと思った。最初と比べて真ったく違う考えの自分かいて戦争はしてはいけないと、深く思った。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

私は、原爆先生の特別授業を受講して、授業で習ったことより、くわしく知れた。原爆の中心が100万℃だったことや、落とされる候補になった都市が、横浜や新潟、京都もあつたこと。原子爆弾投下都市の条件があつたこと。

私は、体験はしてないから、体験した人からしか、知ることができないけど、この出来事は、次の世代に伝えていかないと、いけないことなので、今日学んだことは、次の世代にもしっかりと伝えていけないなと感じました。私は、皮ふがはがれ落ちるととかは、想像ができません。きっとそれは、悲しいことで怖いと思います。それでも、体験した人の話は、次の世代にも伝えていかないといけないとだから、もう二度とこのような悲しいことは、起きてほしくありません。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生の特別授業を受講して、  
ぼくは原爆を絶対に使ってはいけな  
いと思いました。

その理由は原爆先生が「原爆は  
一瞬という少ない時間で多くの人が  
苦しむまもなく死んでいった」とい  
うことを聞いたからです。

前まではそこまで原爆のことはわ  
かりませんでした。が原爆先生の  
話を聞いてぼくは原爆のこと  
を少しわかりました。

それだけではなく、  
ぼくは原爆を作ってはいけな  
いとも思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆は言葉や文章で表せられないほど悲惨な物  
であることが分かった。たった一つの火暴たんで  
一瞬で2万人が亡くなり熱線や衝撃波や放射  
線などで苦しめ亡くなった12万人合おせて24  
万人が亡くなり生き延びた被爆者も合おせて24万人  
が苦しんだ原爆を世界で唯一の被爆国  
として原爆の悲惨さを伝承するべきだと思  
った。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けてこのようなことは今後、絶対に  
おこしてはいけないと思った。原子爆弾はリトルボーイ(少年)と  
いうコードネームがフいていたのにおどろきました。アメリカはそんな  
思いでこのコードネームをつけたのか不思議に思いました。原子爆弾  
投下都市の候補になた都市に京都や新潟も上がっていた  
ことを知らなかつたのでびっくりしました。爆発の中心は100万を  
周りも7000万になるなるととても怖いものだなと思いました。  
原子爆弾は長土が約3m、重土が4土もなると知りてすごい  
大きいなと思い、それが空から落ちてきて爆発するから  
すごい威力があるのだなと思いました。広島市の人口35万人  
のうち、24万人が被爆し、14万人が死するなると、想像した  
だけだともいやな思った。実際に戦場に行き死体の  
焼却や火災の消火作業をした人はどんな思いで働いて  
いたのか考えようと思った。話を聞いて、その姿を想像して  
いると、その姿の人を実際に見た兵隊はすごくふくした  
気持ちだったのだらうと思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

今日このお話をきいて、この時代に生まれてきたと思いはれた自分は資料館  
 に行かなくては、小学生の時です、なにほくは何てむごいんだと思いはれた。  
 トラウマになりました。でも、「きれいごと」ということをおぼろげにわかって、  
 戦争を後世に伝えるというけれど、本当はそんな生かさないものはないと  
 知って、おどろきました。はたしげんという本をよんでいたのでも、自分はだいたい知って  
 いると思いはれた。で、おぼろげに、本当のお話をきいて、たまたま本で知っていた  
 のに、話を聞いたら、おぼろげに、本当は全然こわくないと思いはれた。  
 それに、戦争原爆は結局、なんの罪もない民衆が傷つくこと、いか  
 がおぼろげにきかされた。原爆は火暴はただでもおぼろげに原爆症という病  
 気もあり、たかす虫のむぎかゆさには、たえられないと思いはれた。資料館で  
 見た、たかす虫のむぎかゆさには、たえられないけど、本当の姿をみている、よしぞんには一生  
 忘れられないものだと思います。そして、今日のお話は、支えてくれた、助  
 けてくれた、よしぞん、兵士、みなさんのおかげということ、痛感しました。  
 原爆先生の話は、言方、口調、からとすると、ぼくは、想像が  
 できないことがあったと思いはれた。ふつうおぼろげに、そんなむごい話で  
 ないのに、ぼくは、お話をきいて、おぼろげに、お話をきいて、おぼろげに、お話をきいて、  
 戦争を体験していないぼくからしたら、本当はためになりました。  
 原爆など、戦争を二度とくりかえさないよう、ぼくも努力したいと  
 思いはれた。本当に貴重なお話をありがとうございました。



# 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の原爆先生の言葉を聞いて、原子爆弾はすごく強かな爆弾なのだな、と思いました。前から原子爆弾は「こわくてあぶないものだった」というのは分かっていたけれど、実際に授業をしてみると、やっぱりこわい爆弾だな、と思いました。最初に原子爆弾の話聞いた時には、「爆弾ってこんなに被害が本当に出るのか？」という疑問があったけど原爆先生の言葉を聞いて、分かりました。それと、ぼくは今回の授業を受けて、おどろいたことがあります。それは「原子爆弾の<sup>いかに</sup>いかに」です。原子爆弾の中心は100万℃、中心は7000℃、地上につく熱線のあつさは3000℃ということが特におどろきました。100℃でも、さうとうあついののに、3000℃、というのを考えるとゾッとしてきます。それに、その原子爆弾での死亡率というのが「40%」、というのはだいたい5人に2人が死ぬということです。考えると、友達が5人いたら、そのうちの2人は死ぬのだな、と思ってこわかったです。主に、原子爆弾のダメージの種類は、熱線、衝撃波、放射線があって、衝撃波の速さが毎秒440m（音速は340/秒）だったので、音速よりも衝撃波が速いと思ってびっくりしました。原子爆弾が落ちてくるのは太陽がふってくるのと同ほほ同じだな、と思いました。太陽は6000℃で原子爆弾は7000℃なので、原子爆弾の方が暑いのだな、と思ってびっくりしました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

「10才ほどの弟が、必死に姉を助けようとしていて、その後亡くなってしまう」というところで、思わず泣いてしまった。自分にも10才の弟がいるから。この話のようになってしまうらどうしようかと思った。弟は死んでいるのに、私は元気に暮らしている。そんなことにはなりたくない。家族が1人でも欠けてしまったら、それから笑えるかどうかすら分からない。もう2度と原爆を使、てほしくない。1つで何十万人もの命がなくなり、その人がいなくなることで、悲しむ人がいる。「悲しい」なんて言葉じゃ表わせない。それくらいの事が起きる。そのようなことをするのは許されないことだ。国が行っている「原爆を使うな」という呼びかけに参加し、今自分が出来ることからや、ていきたい。戦争から「良いこと」は生まれない。生まれてくるのは「悲しいこと」だけ。なぜ戦争があるのか、不思議なくらいだ。今もウクライナとロシアが戦っている。ウクライナの人々はとても苦しんでいるのに、戦いは終わらない。この世界に「戦争」は存在してもいいのだろうか。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

授業を受講してまが、直ぐ感想は、なに言葉が出ない、どう  
 私は、話を聞いていく上で、いくつもの感情や気持ちがある  
 て、なんの言葉でも表れさせません。原爆のおそろしさや  
 (可憐さ?)  
 不安、被爆された方の様子も想像して考える痛み、苦しみ、  
 悲しみなどで私は頭がい、ぼいになりました。授業を受けな  
 から私は色々なことを考えていました。17才だと私たちの5つ上で、  
 またまたせんせん若いじゃないかとあどろきました。今と昔では、かんかくの  
 ちがいがある、たりするのかと考えました。私は最初原爆についてなに  
 知りませんでした。それは、原爆投下前まっにはいた広島の人と長崎の人と同じ  
 だと思ふので、その知らないまま原爆の被害にあつた人は、すこくかわいそうと  
 また、おそろしくかわいことだと思ひました。広島に投下された原爆は、200m  
 で中心が100万度、外側でも7000度、原爆の真下だと3000度。衝撃波は秒速  
 440mで音よりも速い。数字では、分かってはいるけど、数字だけ見たら想像できない  
 です。私にとって、スケールがちがいにあつた話で、特別授業を受けても、本当に  
 被爆した方の話を聞いても、全て理解することは無理なんだろうな  
 と考えています。でも、文字や伝えてくれた言葉から、ちがう頭  
 に入れて、想像してみたら理解はつながら、っていくと思ひます。実際に広島に行  
 って資料館や原爆ドームを見てみたいと思つた。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

この原爆先生の特別授業を受けて、思ったことは、  
 広島に原爆が落ちたときとその兵士の話を聞き、とく  
 におどろいたのは、兵士の人か、生きのびたきせきです。  
 それは、原爆が落ちたときに一度に何回もきせきが  
 おきて、その兵士は、生きのびたからです。  
 それに、自分かここにいたらどうなっていたのか、  
 生きていたとして右のあとはどうしていったのか  
 が気になります。またとちゅうで、リトルボーイが  
 おとされた話を聞いて思ったことは、リトルボ  
 イをおとした飛行機が、パイロットの母の名で、  
 その母は、人を殺す兵士の役にたつたからなのか  
 なせ飛行機が母の名なのかわからず、ここもきせき  
 におもいます。それに、自分か今まで、思っ  
 たこととはちかいい過酷で、厳しい場所にな  
 っていたということに深くおしえてもらいました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今回の授業で、原爆への思いや幸さがいっきに  
深まった。爆発音やさけの声助けを求めている声がか  
ほんかく白くです。いなと思った。授業がこても長く感  
じに、話しを聞いていると、たんたんたんたん下へ下へ下へ  
いくような感じがした。まじりの戸外にうしろを向いて  
いう戸外下体ハツツツとして不思議な感じがした。  
話しの内容に引きこまり込めさせられた感じがした。たの  
すいなと思った。最初には原爆の意味をなににも知ら  
ない自分たちの終りた自分は少し変わった。たのすいな  
分でも分かった。海外の人達もまた、みなでいっしょに  
しているんだ。たのすいなにやめてほしい。たのすいなに  
もし、自分がその場所にいるとしたら、と考えると昔の人達  
すいな、いなと思った。この授業を受けて、僕はこれから  
平和で楽しい日本を作りたい。と思った。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆について話を聞いて、とても悲惨な事件だったなと思います。原爆の被害でとても多くの人の死かとき、約2万人は早く亡くなられて爆たん一つでこんなにもなるのかと感じました。話しにもあった人間でもないような姿は話だけでもゾッとしました。火傷でひふ、や肉などが垂れ落ちてくるとは、そんなにもひどいケガだったんですね。痛みを苦しみながら必死にたすけを求めていて、そんなにも痛みや苦しみのからのがれようとした人の気持ちがおかるようにおもえました。原子爆たんのい力がとてもすさまじか、たどま原爆の温度が太陽の1000℃、この暑さが来たり、なにもかまふき飛ばすようなし、うけき波だ、たりこの世で一番恐ろしい爆たんだと私は思いました。川は、一瞬間にしてじょうろでかきかさんらんして燃える物に火焼きつくし、そこにいた人はとても辛くて、苦しみが続き、ついには命を落として、苦しみの中、せくな、たので、その事を忘れないようにします。それともう二度とこういらた事故が起きないようにしたいとおもいます。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

社会の授業では、くわしくお聞きなされたことが沢山あり、正直、本当にあったことが信じられないくらいでした。今日原爆先生の話を聞いて、すごくおもしろいと思いました。

広島がほかの国に、沢山の被害を被り、というのを考えると、いたいどころじゃないんだろかな、と思いました。それに、広島の人々は沢山の犠牲者を出し、心も傷をおいた方が、沢山の犠牲者を出し、心も傷をおいたようになります。話を聞いていて、思っていた原爆の被害とは、すごく異なり、とてもおどろきました。本当に言葉が出なかつたし、最後の義三さんのビデオが出てきた「地獄の直」という表現が、いろいろな場面があることにとてもおどろきました。私は、東京で、と、言ってきたので、広島であったことは夏のNHKのニュースでしか見たことがなかつたので、とてもおどろいたし、これか、たし、亡くなった方の死体の様子がくわしく話されていたので、正直、どんなホラー映画よりもこれか、たです。

原爆で亡くなった人も、原爆症で亡くなった方も沢山の犠牲者を出し、びっくりしました。太陽と同じようなものが600mまで近づいてきたということ、沢山の人が亡くなったことは、本当にびっくりしました。人がすぐに消えたり、残りのことが、朝に行われたこと、とてもひどいと思いました。リトルボイは沢山の人の命をうばったんだと思うと、おもしろい物をアメリカは、なげたんだな、と思いました。とてもおもしろいことがあったということ、これは絶対に忘れないことなんだろかな、と思いました。この話を聞いて、私は、広島に行ってみようと思いました。広島に行き、このことをもと見てきて、それで、原爆のことをもと、知って、おぼえておこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

お台めは、7000°の少年の意味が、分からなかつたのですが、原爆先生の話聞いて、原爆(リトルボーイが7000°だから、7000°の少年なのか)と思いました。それに、話を聞きながら、被爆者の姿を考えたりました。うでをい、は、たら骨が見えて、脂汁?がたれてるところとか、け、こ、想像してるよりこおくて、とりはだがたちました。アメリカの考えていることも、ゾッとしました。原爆投下の条件が直径5kmを超える都市で、平野であって、今まで空襲がなかつた所という、原爆のこうかが最大限出せるようなことをアメリカは、考えていたのは、本当についでです。前までは、原爆を落としたのは、B29爆撃機エノラ・ゲイだとは、知っていたけれど、エノラ・ゲイの操縦士の母親の名前がエノラ・ゲイだとは、知らなかつたのでおどろきました。あと、4枚もある原爆を3000km運んで、上空9632mから、約4km±はなれた所から落して、目標地点近くで爆発させられる、て、どんを計算したんだらうと思いました。それに、上空600mに玉球体ができて、その玉中から100万というのは、おどろきました。

今度、広島資料館へ行、てみようと思いました。

ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は原爆というものを甘く見いました。どこか遠い昔のことで、たくさんの方が亡くなった怖いもの、そのような認識でした。でも、原爆先生の話を聞いて、原爆は、「怖い」という一言では、表せないものだ気付かされました。

例えば、原爆の被害を直接受けた人々の様子を聞かせてくれたあの言葉が心に残っています。「人のようなー」、人が人ではなくなるような熱線を発する原爆、全てを粉々にする原爆、80年たっても人を苦しめる原爆は、本来ならこの世に存在するべきではないと心から思いました。

原爆で被害にあった人たちにも、本当なら明るい未来があったはずなのにそれを無さんに壊される原爆は悪魔のようだと思いました。

私は先生の話を聞いているとき、思わずふるえてしまいました。寒かたのも理由だと思うのですが、先生はその語り方がとても上手で、日記の内容をさらに深くしてくれたのが一番の理由です。また、「7000℃の少年」の意味も分かりました。表面温度が7000℃にもなるリトルボーイと名づけられた原爆なのではないでしょうか。私は戦争の怖さや恐ろしさをよく知りません。おそらく、私が想像しているものより原爆は怖くて、いや、怖いを通り越したもののかもしれせん。でも、戦争のことを知らなくても知ろうとする思いは消えません。それは、この授業で改めて考えました。最後に、今日は特別授業をしていただき、原爆のくわしいことを教えていただき、本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

正直、そ、としました。義三さんたちがトラックの荷台に被爆者たちを引き上げようとしたら、皮ふかスル、と落ちるなんて、考えるだけでふるえか止まりません。しかもその痛みにもかき苦しむ人の姿を見て、泣きさけぶ声を聞いてしま、たらと思うと、こわくてたまりません。自分が同じ時代に生まれていて、被爆者の一人とな、ていたらどうな、ていたのた、るうか、と疑問も出てきてしまいます。あのようなお話を聞くと、やはり、原子爆弾はこわいし、戦争はもう二度としてはいけないな、と改めて思います。私は、さらに戦争のことを知るために、今度、広島原爆ドームや平和記念公園などに行きたいと思います。亡くな、てしま、た人々に生きていてほしか、た、と思、いました。戦争さえ起きなければ、良か、たの、に... と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は、原爆先生の話を聞いて、原子爆弾にはこんな裏があったのかと思いました。社会の授業とはまたちがう話が聞けて、さらに実際に体験した人の話も聞けてよかったです。最初の間ではなくなってきたと聞いたときはきょうろ、のきもちがあうれました。生きていたとしても、長生きはできないんだろうなと思いました。さらに、うつうに歩けないので手を前になめにして、右往左往しながら助けをよこしているのを聞いて、想像しただけでゾッとしました。後半の話でも原爆の暑さが太陽以上や、亡くなった人の数など、いろいろなことを資料にまとめていきましたが、心の中ではまたこのようなことがおきませんようにとねがっていました。僕もいつか広島にある原爆ドームに行って、亡くなった人たちやくわしい情報を言聞べたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾がいかにこわいものかというのからためてわかった。知しきとして知っていたこともあったし、被爆者がどのような状態だったかもそれなりに知っていたけど、今回の授業でよりリアルに被爆者の状態がいとれほど悲散たかかわかり、自分がその場面を見たらと思うとぞろとした。また、あまりにも想像を絶して、場面が想像できないところも多く、とてもおそろしいなと思った。兵士の方たちにはどうしようもなかったのたろうけど、全身傷だらけて、気力だけで意思をたもっているような体で必死に助けを求めても助けてもらえないつらさは、私たちにはどうも分らないけど、想像するだけであなかが痛む。また、それを目の当たりにしているのに自分たちにはどうにもしてやれないという兵士の方々の悲しみやもどかしさもはかりしれない。また、焼けこげるのはいやだからと水の中にならなくても、熱で水がふっとうしゆでたこのようになってしまうし、建物の中にならなくても丸ごと全部焼かれてしまうなんて、にけ場かどこにもなくて、とてもこわい。被爆者の人たちは、ただふつうに生活してただけなのに、こんなにひどい目にあって、理不尽だなと思う。私は今回の授業を決して忘れず、心にとどめてこの先を生きていきたい。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/25

来てくださってありがとうございます。

ぼくは、このじゅぎょうを受けて 3 つ かんそうがあります。1 つ目 核ばくだんかばく発すると 3000 度もの熱があらわれ人も建物もとかしてしまうなんて考えることができなかった。

2 つ目 ばくはつすんぜんにたてものにはいろいろと階段をのぼっているときばく発してその人がとけて階段に黒いシミができる写真を見てすごくびっくりした。人は、とけるのも初めてだったしそんなに高い気温がでるのにもビックリした。

3 つ目 かんそうで今ウクライナとロシアがせんそうをしてロシアのプーチン大統領が核をおとそうとしていてそれはやめてほしいなあってきょうの授業をしてつくづくおもしろいでした。ちなみにそのばくだんは世界じゅうをやれるという言葉もきいたのでやめてほしいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

本当に原爆が「怖い」と思った。一個の爆弾で「あんなに人が亡くなった」と聞いて驚くなら、特に死んだ人をおぼえて選ぶとき顔が「だらんとおちて顔の横にたがって」のが「身震いするほど」であつた。しかも爆心地にいた人は「おぼろげに」焼けて灰になった。耳をうたがた。また、皮膚が「ズルツル」して落ちて、全身火傷を負っても死ぬまいのは言葉にできない痛みだと思ふ。死にたいと思つても神が「できない」痛みを負うのは本当の生き地獄だと思つた。資料館の写真を見ても、顔をすまけたくがるのに「おぼろげ」で「い」と言っていたので「本当に原爆は怖い」と思ふ。

本当に原爆が「怖い」というのが「今日」分かつた。本当に核は使つてはいけないというのが「身にこめて分かつた」。核こそ戦争には「使つてはいけない」と強く思ふ。だから「クワイ」の戦争を「総」してほしいと思ふ。今日の授業を受けて核の「怖い」と知つたが、糸色村にロシアには核爆弾を糸色村に「使つてはいけない」と思ふ。





# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

聞いててすごく二わくてこの時代に生まれなくて  
よかったなと思いました。原爆が落とされたらすぐに死んで  
しまってもいいし、運良く生きのこれてもそのときの  
きょうふを覚えていたり、家族がいなくなったら、  
二わいしかなしいから、原爆が落ちて7000°の熱とかをあびて、  
やけどをおったり、人間では無いみたいな姿になってしまったり  
いつ死ぬだろう...とか二んな見た目じゃ...とか気にするし、  
そんな姿の人がいたら、ちよつと二わくて、近づきたくない。  
原爆はもう絶対に落としてはいけない。  
7000°の熱をあびて、やけどをおった人とかを見るのはものすごく  
つらい。でもそんな人を助けたいなと思った人はすごいと思う。  
死体とかを見るのもつらいし、皮がはがれてしまった人とか  
人間の姿ではなくなった人を助けて、助けられなかったら  
運んでもやす、その人もすごくかなしいし、見るのもいやだと  
思うけど、たとえ軍の命令だからってそ二まじしたのはすごいと思う。  
話を聞いてたら、すごく二わくて、かなしかったけど、この話を聞いて  
少しだけ大人になれた気がする。もう二度と二んな  
ことにはならないでほしいとバから思った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆が落とされた時に、しょうげき波だけで建て物がこなこなにな。ているのを見て、アメリカの人は何んて思。たのかか気になった。自分だったら、いくら戦争とはいっても、民間人を巻きこむのはさすがに良くないと思う。トラックに乗ろうとした人を手伝おうとして、手をうかんてひぶ、かいする、とむけたのを見た兵隊さんは、これからその時のことを忘れられなさそうだからかわいそうだと思。った。でも逆に、ひぶ、かいする、とむけた人も、とても痛そうだから、むいけんの方かかわいそうだと思。った。家がこわれて、住むところや食料が無くな。た人は政府から何か送られたと思う。でも、送られる人と送られない人がいると思。うから、送られな。か、た人は盗んだりして生きていくのかなと思。った。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生の授業を受けて僕は原爆にあいたくないと思いました。先生の話を聞いて原爆でうでがとれ、いせ、しゃんせあとかたもなくいた死んでまうからです。ほかにもけがをしてうし虫が傷口に入り、膝席で軽んたり重かけなくなたいて聞けるだけも痛そうでしょうかなのに本当に受けた人がいるということと考えるたりにて、バツとします。体力やけとてといている人がいはい歩いているところを想像するとホラー映画よりもおとこまいます。

僕は、今日の話を聞いて戦争は、やはりしたためなれたかと思いましたが、原爆がおとされたのは、日本が戦争をしていたためおとされたので戦争は、つてもあまり悪いにもなはしもしました。ときにすこい被害を受けるので戦争は、つてもあまりいいにとかないと思いましたが。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の言を聞いて、ぼくは、原爆のせい  
で、もうな人で言、ていいが分からないくらい、これ  
い事になるなんて、正直、思、ていた10倍くらい  
でした。今だ、て、いつどこに何が起、るなんて分、か  
ないけど、もし日本にまた落ちたら、本当に神だのや  
とかするかもしれないと、思、りました。まだ一し人で  
死ぬのはいいかもしれないけど、くるんで、全身やけどさ  
して、最後には死ぬのが、繁、に死なせてくれないのが、  
またこれいなと思、ました。た、て原爆一つで百万度、  
てもうな人が本当にすごくて、考、えるだけであ、つくな  
る。次、どこかに原爆が落ちたらどうしていいか  
分からないままで死んでいく、死体が、入、るとか  
これくてこれくて、言葉も出、ない。でもやっぱり戦争  
をする、てそれだけの人な人だ、てあ、たためて  
思、りました。今な人がロシアとウクライナでや、  
てるけど、原爆とかもうそういう兵器を使、り  
ないでほしいな、て思、いました。なので、もう  
同じあ、まをくりかえさないた、た、や、てきたこと  
を考、えて、行、動しないとなと思、ました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今日の授業で、原爆が今までよりずっと怖いものになった。3Mくらいの爆だんが、太陽よりもあついでモキケンなものになるなんて、最初には、まったく思っていなかったが、先生の話を聞いて、とてもおどろいたし、とてもこわかった。原爆は、とても強くて、おどろけないものだから、少しでも使い方をまちがえたら、自分の国がキケンになるのに、原爆を使っているまで、戦争は絶対にしてはいけないってだと思っ。あと、やけどで体がコゲたり、ひび、かじか木たりするといふとてもおそろしいことが原爆はおこるし、水がーしゃんでじょうはつしてしまふといふことは、自然に火事は消えないし、飲み水はないし、やけどした体をひやす水もないからとても大変なことがおきるキケンな爆だんの原爆は「使わない」だけでなく「作ってはいけない」ものだと思っ。今日の授業で、原爆のおそろしさや、原爆を体験した人の話を聞いた。この話をぜひたいに忘れないで、ずっと、伝え続けていきたいと思っ。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生の授業を受け、原爆に対する意識が大きくなりました。特におどろいたのは、爆破の時の温度についてです。まず、爆破の大きさが、直径200mにもなることにおどろいたし、何より、中心の方の温度が100万ともあり、周りの温度が7000ともあり、太陽よりも1000℃高いと聞いた時にはとてもおどろきました。他にも原爆のくわしい情報（衝撃波や真空）を教えてください、ありがとうございました。この授業を受ける前は「原爆ドーム」をなぜのこしておくのかとなぜ世界的に有残にされたのかと、分からないことだらけで、たけな、原爆による被害についてくわしく知ることで、原爆のおそろしさや、「原爆ドーム」をなぜのこしているのかなど様々なことを学びました。自分が原爆にいままであまり興味が無か、たけれど、この授業を受け、今後、全体に原爆の被害を出してはいけなりたいと思いました。今日は本当にありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆の恐しさはその時の生きた  
 人などがよく伝わりました。原爆は絶  
 対に怖く、言い付けないなと思いま  
 した。被災した所がそんな世の中  
 みたいになったのがよく伝わりま  
 した。原爆の大きさが3mであの3  
 mの爆弾一つで町が束ねた人に  
 なるか考えると恐ろしいです。京都に  
 落ちてた文化財も全部無くな  
 ったと思います。川の水量が一割減  
 ってる。そして中にいた人がみ  
 んな死んでしまったというのと  
 隣りに座っていた人が一瞬間  
 で黒い汁三になってしまったと  
 いうのが人の形ではなくな  
 ってしまうというのがすごく恐ろ  
 しかったです。一割減で十万人以上の  
 命を奪った原爆はもう絶対  
 に人に使ってはいけないと思いま



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの特別授業を受講して、  
思ったことが2つあります。

1つ目は、原爆の被害者が24万人  
ほどいるということでした。

そのころの広島の人口は35万人だった  
ので、約70%もの人が被害にあった  
ということにおどろきました。

2つ目は、原子爆弾が、太陽よりも  
熱いということでした。

太陽の温度は6000℃。原子爆弾の  
中央は約100万℃。周りの熱さでも  
4000℃と太陽よりも1000℃も熱いので、  
とてもおそろしい兵器だと思いました。

ぼくは、今日学んだことを忘れずに、  
「平和」ということの大切さを、未来に伝え  
ていきたいと思っています。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生がだま、たときは「つかれて  
休んでいるのかな？」と、思いながら  
見ていたら、急に大きな音がな。たから  
すごくビックリしました。

あと、けっこう長く話してたから、  
「のどいたくないのかな」と思いました  
教室にもどって、先生も来に時に、  
先生がほかの学校に行く、て聞いた  
時もビックリしました。

ほかの学校でも、がんばってくだ  
さい。

(たいちょうをくずさないようにもがんばって  
ください!)



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1/24

原子爆弾については、今まであまり知らなかつたけど、今日の講話を聞き、原子爆弾は、恐ろしいものである。たつことを詳しく理解した。例えば、原爆を投下する候補には、広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都があり、京都は、盆地なので原爆を落とした結果などが分かりやすいが、文化などが沢山あるから候補から外れるなど考えていたと分かつた。意外に思つたのは、横浜で人口が多いし東京に近いのでもしかしたらアメリカが反撃されるかとも思つたからです。次は、爆心地では、自分で想像できないほどの被害でどんなに強いコンクリートも破壊するほどの力でとても恐ろしい兵器だと思いました。今、原爆ドームが残つているのは、単なる戦争の悲しさを教えるためだと思いましたし、このような悲しい出来事を二度とおこさないために、唯一の被爆国である日本が世界に伝えていく必要があると思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆について、ぜんぜん知りませんでした。でも、原爆先生の話をきいて、原爆についてしりました。

「リトルボーイ」が広島に落るときも、いろいろと落ちて落したり、原爆が爆発したとき、熱い衝撃波の強さとかがわかり、せつたいに原爆をおとさしたくないと思いました。

約40%の確率で死せするし、爆発のときは生きのこたとしても原爆症にかかって死んだり、やけどかてて死んだりするのほ、せつたいつらいので原爆はおとさしたくないです。

最後のほうが、よしそうせんがないいたので、えただけ、つらかったかわかりました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私はよく父に質問をするのですが、その質問の中には  
 $e = mc^2$ って何? というものもありました。父は、  
 「原子力爆弾に使われている公式だよ、砂糖が1kgあったとして、  
 それをその式にあてはめてエネルギーにすると、うちがふる、とぶ、  
 と言いました。私は、「へー。やべ」とだけ思いました。それだけ  
 でした。でも、今回の話を聞いて、 $e = mc^2$ の恐ろしさ  
 を知りました。そして、原子力爆弾の悲惨を思い知  
 りました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のおそろしさや、ひさんさ、いりよくを改めてしめた。  
 また原爆ぐもがどうか。つくられたのかを、初めて  
 知ることができた。前から気になって、ためてしめて  
 よかった。タイトルに7000°Cの少年の意味が原爆先生の  
 話を聞いて分かった。7000°Cというのは原爆がほうちやう  
 したときの表面温度。そして、少年とは広島に投下された  
 原爆のよび名である「リトルボーイ」でありことが分かった。  
 なぜ広島と長崎に原爆がおとされたかも分かった。  
 原爆投下都市の条件である。直径5kmを超える。平野である。  
 空襲がなかったことにはさまる、広島、小倉、長崎、横浜、  
 新潟、京都が候補としてあがった。京都が一番おとされたが、  
 人間にとって重要な文化財がたかくあるため、候補からはずれた。  
 広島、小倉、長崎に決定し、広島が良かったため広島に  
 おとした。ということだった。また、広島市人口35万人の内、  
 19被爆者が24万人で、人口のうちの70%。死者数が14万人で、  
 人口のうちの40%で5人に2人が原爆くによって死んで  
 しまったことにおどろいて、そのうちの2万人は14人で  
 生えてしまったことに原爆くはとてむこしいものだと  
 ということも改めて分かった。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

・ほくは、本日の原爆先生の出前授業をきいて、原爆の「熱線」「衝撃波」「放射線」の強さと、恐れを今までよりも強く感じる事が、でき、またそのような状況でもがき苦しむ人々のことがよく想像でき、とても空しい気持ちが一掃されてきて、平和で豊かな生活を何げなく送って、また自分を反省して、そのような生活を送れるようにしてくれる、親や周りの人々へ感謝の気持ちも思えるようになりました。

ありがとうございました。

・長崎の原爆「ファットマン」の方が、広島  
原爆「リトルボーイ」よりも強いのに、  
なぜ被害は広島の方が大きいのか疑問  
に思っていました。けれど原爆投下条件  
を知って、長崎は周辺が山がちである  
ため、原爆の強さが弱まったのかなと  
考えました。

この授業を通じて多くの学びを得ました。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

この90分で原爆のことがわかった。また、  
原爆のいかについてもおどろいた。と下された時も、  
たいへんたがけて、その後もういっしょに残り、  
苦しんでいることを知った。  
キノコ雲のしくみもしり、理料的に分かった。  
自分は実際に体験していないから、太陽みたいな  
ものが空からふってくるかんじがわからない。  
ま、と話をきくよりこおいてちかーいなし。  
小さい時に原はくチームにいたことがあるけど、  
その時はよくわからなかった。授業を受け、  
あらためて、広島におどす来てみたい。  
実際に体験した人たちは、今高ねの者がいっても  
多いという。おからほくたちが思いをつぎ、  
けんはくのことが広め、この世界でもう一回も  
ひいて者がいないようしらったえなればい  
ならない。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ほくは、原爆についてあまり知らず、どのような感じだったのかを、知りませんでした。しかし、今日の原爆についての特別授業を受けて、原爆のおそろしさや、起きたときの状況などが分かりました。原爆について知ることができたのは、同じようなことをくり返さないために、うけついでにくためでもあると分かりました。今日の話の中で一番心に残ったことは、原爆を体験した人の話(小説)です。原爆が起こって被爆者たちの姿が思いうかぶようでした。主人公の兵隊が爆心地に近づいていくうちににげてきた人々がどんどん重傷になっていくところが、原爆のこわさを思い知らせてくれました。ほくは、このことをきっかけに、原爆を二度と起こさないためにも身近な人から原爆について教えようかと思いました。この授業を受ける前はちがう自分になれた気がします。本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

原爆はとてもおそろしいことと分かりました。  
よしろうの話聞いて、原爆のこわさやおそろしさ  
がよく分かりました。「リトルボーイのおそろしさも分か  
りました。原爆が爆発したらどうなるのか、原爆が  
どんなことをもたらすかの聞いたら、もう戦争は  
起きないでほしい。と強く思いました。また、真空  
地帯からおきた原爆雲を見た人々も、とてもこわくお  
たのではないかと、思いました。原爆はとてもおそろしい  
ものな」ということは、前から分かってはいましたが、  
話を聞いたら、想像してたものよりも、とおそろしい  
と思いました。原爆の近くにあった建物や人間  
が、一瞬間にして炭になることを知って、原爆はと  
うなくなってしまうのにな、と思いました。  
今日、40分間のお話を聞いて、本当に原爆はこわく  
おそろしいのだということが、改めて分かりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

1/24

原爆が落とされた広島に住んでいた人は、すごく大変、苦しい思いをしたんだと感じた。原爆は、中心が100万℃、周りが7000℃で、地面に落ちた時は、3000℃までになることを知って、おどろいた。無事だった人は、本当にすごいと思った。原爆の落とされた場所で、作業していた人は、おそろいなげんばで何日か作業できたなあと感じた。自分だったら、集中するのも、作業するのも大変だと思った。原爆は地面に落ちた時で、3000℃だから、お風呂が約40℃だとしたら、75倍くらいお風呂よりあついから、中心の100万℃、周りの3000℃は、もっとあついんだと感じた。原爆にも、種類がある事を知った。広島に落ちた「リトルボーイ」は、どうして、そんな名前になったのか気がなった。広島市の人口が35万人で、被爆者数が、24万人、死者数が14万人、死亡率が40%は、すごく人数が多いなあと感じた。原爆トーチの近くに住んでいた人が、いっしょんで、死影になったのは、けっこうさうぶなこと？なんだなあと感じた。これからも、原爆について調べてみたいと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24 (火)

ぼくは、この特別授業を受講して、  
原爆は改めて とても恐い物だと思  
いました。原爆の被爆者が助けて、助けてと  
言ってきて自分が助けれないと思うととても  
くやしいと思いました。ほかにもたくさん  
死んでしま、た人がいるのが悲しいと思  
いました。しかも日本に三つの原爆を落とされたの  
がびっくりしました。そのぶん死んでしま、た人もた  
くさんいると考えると悲しいです。

原爆が東京スカイツリーと同じ高さで  
爆発したのがびっくりしました。そしてその  
球体の表面温度が太陽より高い  
というのが初めて知りました。

ぼくは、原爆がまた起らないでほしい  
と思いました。

なぜならたくさんの方が死んでくるからだ  
からです。

なので、原爆はもう起らないでほしいと  
思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは大体知っていたんですけど群しいことは知っていなかったの知れて良かったです。

第1こつ補が広島第2こつ補が小倉第3こつ補が長崎とか原爆投下都市が決められていたこととか都市の候補に新潟や京都が含まれていたこととか原爆にパラジートがついていなかったこととか群しくなりたかたので原爆先生に来てもらって良かったです。100万とか中心にあるのは怖かったです。あれが自分に当たるとなると怖くて怖くて仕方ないです。広島市の人口の70%が被爆しているとなると全身がゾーとしました。原爆雲や原爆症などの歴史が分かって良かったです。あたりまえですが戦争とは人と人が戦い合う行いなのでやはり戦争をやらない日本の判断は良いと思います。戦争は全部反対して戦争を0にしたいと思ひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

1/24

原爆が人をこがしたり建物をこわしたりするけど、  
もたらした影響<sup>影響</sup>はそういう物理的なものだけじゃなくて  
心にもダメージを与えたんだと思った。

また90分間語、でもまだまだ話したりないということは  
それだけ苦しいことかたかくんあ、たんだと気が  
いた。70-80年くらい経ても、こういう話を

する時間かもうけられてるということは、

それだけ忘れられない、忘れるはいけないう事

なんだととても関心をもった。今すぐは無理だけれど、

近いうちに原爆ドームに行ってみようと思った。

なぜなら義三さん達が見たり体験したことをもっと知りたい

から。もと知るのには少し怖いけれどそれでまた次の代に  
語り継いでいけるならいいと思う。でも見るのと体験

するのは全くちがう。戦場にいた人とただ資料や遺品を

見ただけの私は全然ちがうけど見たりせず、ただ他人事

のように受け流すよりは傷ついた人達をばけませると

思った



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

今日は、原爆授業をしていただき、本当にありがとうございます。広島市の原爆ドームの重い歴史は知っていましたが、今回の原爆先生の特別授業で、いろいろな事を知れました。7000℃度の少年では、ただ聞くだけでなく原爆が落ちるシーンの所で大きな音を使うことで、より場面を明らかにしているというのがすごいと思いました。そして、主人公や登場人物が戦争で苦しんでいることがとてもよく分かります。そして、おたがいに助け合うことが大切だということもよく分かります。また、広島に落とされた原爆「リトルボーン」は、とても重いだと思いました。なぜなら長さが3.12m、重さは4tもあります。こんなものがものすごいスピードで落ちてきたら大変です。戦争は二度してはいけないという気持ち大切にしたいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、私が生まれる前に、こんなにも大変で怖くて痛い事があったということを知った。

「原子」は、使い方を間違えたり悪用すればとても危険ということが改めて分かった。

原子爆弾が太陽より熱いのにそれが600miはなれた所にある。それが爆発する。どれだけ恐ろしいのが想像がつかなかった。

「7000℃の少年」を聞いて、主人公の「寿三」が体験したことが多く知れた。17才から兵隊として働き、朝から晩まで死体処理や、やけどの人の傷の処置などの仕事をしていて兵隊はそんな仕事までするんだと思った。

「7000℃の少年」の少年は3.12mi、47の広島に投下された原爆「リトルボーイ」ということが分かった。  
爆発は痛くても苦しくても辛くても助からなかったと思うとものすごく悲しかった。

実験のために人を殺してしまうのはゆるせないと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆先生の話を聞いてぼくは、実際に原爆の体験をした人嗜はか悲しさが少しわかった。原爆は多くの人命をうばい、苦しい思いをさせるということをした。また、義三は自分も苦しい中、人のために働いてすごいし、尊敬した。候補になった都市が広島、小倉、長崎、横浜、京都、新潟という多くの都市が候補にあがったということだ。リトルボーイという原爆の前にラジオブテという物をパラシュートでおとし天候をエラ・ゲイという飛行機に通信で情報を送りどこに原爆をおとすかを決めていた。京都が候補からはずれた理由は人間にとって大切な建物があつたからだったということもした。また、エラ・ゲイという名前はシレット大佐の母親だということもした。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原子爆弾が広島、長崎におとされたことを知っていたけど、京都、新潟、横浜の3つが関っていたとは知らなかったです。原爆投下都市の条件の③の空襲がなかったとすごいおとす場所が限られてしまうのだなと思いました。日々に住んで来た人はなにも悪くないのに原爆をおとされて、いやな気持ちだったと思います。また原爆から学んだことを生かしてミサイルなどの対策もできると思います。例えば事前に地下に逃げるとかを教わりたいと思う。ぼくがおどろいたことは死亡率のことです。死亡率は40% (5人に2人) の割合にあてはまることがびっくりしました。たった少しの爆弾でこの様なことになってしまったので原子爆弾のこわさやおそろしさか話を聞いた後でもゾッとしました。また中心が100万もあるので想像できないほどのあつさや痛み、苦しみがあると思う。このようなことが起らないように自分達ができることは今は少ないけれど、大人になったらできることが増えると思います。原爆が投下された日をわすれないで日々を過ごしたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

1/24

私はこの授業を受けて、爆弾に巻きこまれた人達が  
どのくらい苦しかったか、どんなことをしていたのかは  
知っていたけど、特別授業を受けて、このことももっとくわしく  
知ることが出来たし、どのくらいの人数がとくなってしまうのか  
なども知ることが出来たので良かったです。

正直に言えば、あまり私には関係ないと思っていたけど、  
日本人としてこのことは知っておかなきゃいけないことなんだな。  
私にも関係あるんだなと分かりました。

このことは私達以外にもたくさんの人に知ってもらわないといけない  
ことだし、この先も伝えていきたいなと思いました。

この原爆が落とされた時に子供だった人は、  
どのような行動をとったのかをもう一度よく聞いてみたいと思いました。  
知っておけば実際に起きた時、助かる確率か  
上がるんじゃないかなと思いました。

今日の授業を受けて改めてどのようなことがあったのか  
人々がどのような行動をとったのかがよく分かったし、  
改めて確認できたので良かったです。

実際に起きた時に大丈夫なようにしたいと思います。

ありがとうございました！



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

義三が、江田島から、宇品西二丁目に移動した  
あと、原子爆弾にそうこうしてさいわい。命は、たすかって、  
よか、たな、とおもいました。でも、その後、トラックで  
義三は、爆心地に向かうにつれて、人が人ではなくな  
っていったと、いって、よく、どんどんすめた  
なと思いました。その後も、約8日間、死体のしょうせ  
くをしたり軍たいとして、働かいて、すばらしいと思いま  
した。広島の、各地もあるいて、たくさん死体と、  
出会、た義三は、よく、やること、やめずに、いやなことを、  
がんばって、すてきたと思いました。トラックで、  
にたいに、人がのろうとしてきて、仲間が、ひっはると、  
手のひら、がすべりおちてしまうということは、そうとう、  
ひっはってもら、た方は、いたくて、つらかったと思うけど  
ひっはる方も、手のひら、が、すべりおちて、もうしわけない  
という気持ちも、あ、たと思いました。原爆くは、1しゅん  
で人の命をうば、てしまふた、とあらためて、思いました。  
いつか、原爆くドールに行、てみたいとおもいました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

戦争のこわさは前から知っていたけど、言語を聞いたらもっとこわかった。原はくドームの前の名前は、広島県産業奨励館で原はくがおちても生きのこったから原はくドームになったとかいってるせんそうのことをまなびました。あと、原はくをおとすにも条件がたくさんありました。①直径5kmをこえる場所じゃないとダメ。②平野じゃないとダメ。③前にくわしゅうがなかったかをしらべる。それらが全くなかったところがいい。そうしないとたいへんだから。と3つの条件がそろわないといけない。あと、私ははじめとしていちばんしょうがきたのは、原はくぐもです。けんはくのふがきでどんどん上まで上がるときのこ型のようになったのがけんはくぐもです。はじめしてしたが、もっといっしょしらべるといっばいしりたり。広島におるたリトルボーイはすごいにかいりく。こういうことがよくわかった。あとリトルボーイはなんどリトルボーイ、こなまえになつたかかすごいときになる。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

聞く前と聞いた後じゃ全然気持ちがちがいました。

姉からなんとなく聞いていたのだからこぼしていましたが、  
おっと、さびけがしました。

最後義三さんが泣きながら、話されているのを見て、  
戦争の全てを理解することは出来なくても、とても心が動かされ  
ました。京都の文化に愛を使ったあたりに人間味を  
感じました。

リトルボーイという<sup>かよわい</sup>なんだからいい名をつけて、大勢の人を  
殺す。おそろしく感じます。

私のおじいちゃんも80代なんだけど、戦争経験がある人な  
ので、話を聞いたことがあります。でも、身近でそういう経験  
があるのはその人だけなので、ここまで詳しく聞けて

とってもいい経験になりました。日本だけでなく、今でも世界で  
戦争が起こっています。原爆ほどのはっきりしてなくても、

今も、戦争におびえ、戦争のために亡くなっている方がいると  
思うと、戦争をするキリットが私には1mmも感じません。

今日、その気持ちももっと強くなったし、自分が出来る事を精いっぱい  
いや、ていきたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆はとてあてはいけないものだと感じました。なぜなら、原爆は人を苦しめる物だからです。原爆が落とされると高温で人は1秒間にとけてしまう。そしてまた生きのびたとしても、すごい高温なのでとけてしまう。何千度で人げんは絶対に生きてはいけないし、生き残ったとしても、体はもうやけどしているから今度はもうホロボロになっている。それはもう人げんではないと思ったといっていたので本当に想像をこえるくらいひどい事がたまたまということも分かりました。建物のかべがなくなる人が1秒間にとける。そのくらい本当にあついでということも分かりました。また、それでも生きていた人の話を聞けたので、その人は本当に運がよくなって生きられた人だと思いました。しかも原爆ドームに行ってもこんなもんではない、といっているのは本当に体けんした人にしか分からないことがたくさんあると思ったので本当に勉強になったと思います。また原爆の話を聞いてあらためて戦争を実感しました。戦争は人を苦しめたりするとてあてはいけない物だと思いました。これからも戦争のことを知った上でできることもあるのでできることはやりたいと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことについて90分間も丁寧に話してくださり、本当にありがとうございました。僕は原爆について学校の授業で勉強しただけで、詳しいことはあまり知りませんでした。この90分で、より戦争の原爆の悲惨さ、残酷さが深く分かりました。原爆は中心が100万℃もあり、半径500mは3000℃もあると知って、ものすごく驚きました。僕はなぜ戦争などをして原爆をおとすかと考えてもあまり分かりませんでした。計画をした人など関係け人は原爆をおとしたらその後生きていた人や村にまで時間かけて造られてきた建設物もすべてなくなってしまうなどのことを考えてみたら、たのかもしれないと思いました。

僕はこれから絶対に戦争なんておこってほしくないし、すべてを破かいする爆弾などを持つ国はなくなるというなと思います。このようなことを二度と世界からなくすための活動があることはすごくいいおとも、と増えるといいなと思います。自分達も少くはなもできることがあたらすんで行く。そのような活動が世界に広がれば、同じ様なことが二度と行らないと思います。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて思ってた以上にざんこくでした。なにもできなくて周りを見ても遺体やくまがけの人など聞いて想像したかざんこくだと思いました。

リトルボーンなどで上空600mでばくはつ70000で太陽が6000で太陽よりあかいのがびっくらしました。喜下の人は黒すみなどになって2万人の人がーしんでなしな。広島県産業奨励館(原爆くまー4)で2時間かたまりとかにもなたりしてトイレにいられた人がた人でその火災のうすに巻きこまれてそくなたり広島市の人口35万人被害者数24万人死者数14万人で死亡率が40%でそんない多の人がそくなると思えば戦争はともおそろしいと思いました。

原子爆撃波の速さ毎秒440mで建物などボロボロになたり空気がらしんなくなりもどってきたかまうしうして上空のそこまであがり雲になつて広がったところを写真で見たときしこくでとつてあの大さはとても大きかったと思った。

最後のスピーチで泣いたりしていとてまこられたと感いた。学ばなければおきてほしくないと思った。





原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

最初は、そんないろいろな人が  
まきこまれたなんてしらなかつた  
し、原爆が太陽ぐらいあつくて  
落ちた時には3000℃なんて  
とても痛いだろうしはだもただれる  
なんて自分達が知ってるの痛い  
は超えているし亡くなった人はいるのは  
知ってるけど14万人と聞いてびっくり  
したし、原爆はそれほど怖い  
なんて体に傷は残らないかもしれ  
ないけど心には残ると思うし  
傷も残るかもしれな...のでこんな  
ことが無くなってほしいです。  
その話をするのでも聞くのも怖いけど  
歴史のことは勉強した方がいいし  
キライなところしかいないのはよく  
ないと思うので聞けて良かったです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/24

今までは、げんしぼくだんのねっや、えいさうをくわしくはしれませんでした。  
 ですが、こんかいのとくべつじゆきょうで、ひろしまになにかあ、  
 たのしみ、そして、どのようなおもしろいことがあるのかと、うらやまが  
 くわしくなりました。げんしぼくだんは、たつぷりのなうめんの  
 6000よりも1000をたかく、人間や動物などがねっしてしま  
 うと、すみのかたまりになるか骨がのこるだけでそのたの  
 おおくの人のかけがいのこり、あらゆるたてそのかにな  
 なるた、てしまうとしたので、げんしぼくだんのおそろ  
 しさがありません。まだくわしくわかれたいな、11月2日  
 あの日、広島には多くの命がうばわれ、その日に  
 たまたま、た人も、げんしぼくしょうをおこしてしま、たりし  
 て、いまも、くるしみつづけていいる人がいるといふこ  
 とをわしました。また、どのようにひろしまは、どうして、  
 そのようになったのか、ひろしまのじんこうの5人に2人が  
 しんでいるといふことは、とてもおもしろいことだとわしまし  
 た。なので、ドほんは、げんしぼくだんをつかうこと、もちこみが、  
 きんしたとしり、ドほんは、かくにあ、たにものがもうにどとないやうに  
 じょうとよびをかけていいることがわりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、僕は命の大切さについて、考えなおしました。まず、原爆先生などの人たちが、原爆や戦争の恐ろしさを伝えてくれていて、おかげで、日本は争いもなく、僕たちは平和に暮らしているのだと思います。他にも、お話を聞いて、僕がもし原爆が落ちたまわりの現場にいたらと思うと、あまりのショックで立ち上がれず、何も出来ないと思うけれど、義三さんと他の兵隊さんたちは、すぐトラックに乗って、人を助けたりしようとしていたので、かっこいいと思いました。今は、ニュースでよくウクライナとロシアの戦争のことについてよく見るけれど、今回のお話して、戦争はとても恐ろしいことが分かったので、一日でも早く、戦争が終わってほしいと思います。僕はまだ原爆ドームに行ったことがないので、いつか行ってみて、もっと戦争についてくわしく学びたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

1/29

今日、特別授業をして、日本は二度と原爆を起さないと、  
 かつの被爆国として世界に情報を発信していきなさいと思いは、  
 原爆が落とされた時のことは破爆者、実際に現場と  
 見た人しか分からないからこれから原爆を知らない人達に、  
 当時の体験などを話して、原爆が起ったことを知っている人  
 が増えていきたいと思います。

被爆して亡くなった人もたくさんいるけど  
 兵隊の人に助けられた人もたくさんいてその人達の助けが  
 よかったなと思います。

原爆のことはそんなにくわしく知らなかったけど、

今日、強勉強しくわしく知ることができました。

原子爆弾の温度が太陽よりも熱くて、

鉄がとける温度よりも全然高かったことにも驚きました。

爆心地へ向かう時、亡くなった人を運んでいる時の

話を聞いて、本当に怖くなって逃げたと思います。

11時に第二の原爆が投下されるのを聞いた兵士さん達は

すごく怖かったと思います。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

その端々、川をおたから、わかたな川に、原爆が  
 どのぐらいやばりものなのかは分た。  
 想をうたただけても二おたたし、背すじが二おた。  
 五人に二人、てことは、このクラスと考えると、だいたい13人  
 が死亡するから、こおい。広島にいた人々も、原爆が  
 くることもしらすた、いきなり、おちてきてまさかこんな道  
 くに落てくるとは想像もできな。い。  
 だから、ぼくたちも、気をつけておたな、いけな  
 いと思た。おちてきたしゃんかん、に死亡する  
 人もいるし、おあけどする人もいるから、逆に  
 いた、いと、いさかん、か、くも、な、い、く、ら、い、な、り、や、け、ど  
 ぞ、い、ち、の、や、け、ど、で、も、り、た、い、の、に、こ、お、い、こ、お、い  
 ぼくたちも、原爆のこおたが、おそしさを、小こ子にた  
 えてきた、い、です。

それで戦争がな、い、国、が、世界、に、して、きた、い、。  
 1個の原爆、が、人々の命に、関、わ、て、く、る、け、ど、  
 そ、れ、が、4個、も、う、ち、お、と、さ、る、た、ら、全、員、死、せ、し、て、し、ま、う、か、ら  
 そのぐら、い、の、危、険、な、も、の、と、い、う、こ、と、を、つ、た、え、て、い、ま、た、い、



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて、私は色々分ることが分かりました。それは、今私が想像している原爆が落ちた時の様子よりもずっと悲惨なことです。原爆が落ちた時、人はとびまわって逃げたかよく分かりました。また、前は「なにを覚えなければいけないか」と思っていました。ですが、今日の授業を受けてその思いは変わりました。おしを覚えることで二度と同じことが起こらないようにするようになったと分かりました。

私も、原爆先生みたいに、おしのことをしっかり覚えたいと思いました。

広島の人口40%が命をなくしたと聞いた時は、びっくりしました。ですが、私はこの原爆が起きなかったら、今の日本はどうか、という分かりません。なので、昔の人口をかんしゃしたいとあらためて思いました。

今の社会をかんしゃしながら生きていこう。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

1/24

原爆が強いとは聞いた事があるけれど  
正直、爆死がここまで強いとは、  
思いませんでした

そして今では、原爆投下後補給は  
東京などの首都圏が少なかった事に  
意外でした。他にも地よりも  
高い位置で爆死した事にも  
おどろきました。

これを機に、ぼくはこのような  
戦争から爆弾投下などをなくすには  
どうしたらいいか考えたんです。

また何が戦争になってしまったのか  
家で調べたりです。

そしてこれからこのような事があかないで  
ほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

今まで思っていたようにききをつかえさあ  
リトルボーイのおそろしさをひばく者の数々、  
空気温度まではは「よく知れ  
ました。

小説で義三さんが「原はくで兵  
役での体験談をもとにしたのは  
すこしいと思ひました。

15日間ずくと広島市内(宇品区)  
などにずっと見回り をずとしてびく  
りしました。

最後のビデ「お本人がでてびく  
りしました。

その言葉を聞いて兵役の人と市民  
と同じだった。

きょうな時間ありがとうございました。





原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

戦争の話を知り、改めて、戦争はこわいものなんだなと感じました。原爆の爆弾のい力と、温度が、太陽の表面温度をこえていて、今後戦争は必ずやっばいいけないことだと思いました。広島市の人口の40%の人がなくなっばい、それは、ものすごく悲惨だと思いました。戦争で亡くした人たちは、とても苦しんでたのだらうなと思いました。亡くなった人を運ぶ作業は、こわくて自分にはできないと思いました。ぼくは、もともと広島市に住んでたので、戦争の学習をたくさんしてきたけど、改めて戦争のこともたくさん知ってとてもよかったなと感じています。ぼくは、世界の戦争をなくして、みんな平和に生きてほしいです。今日は、貴重な体験をありがとうございました。